



2010 年と 2020 年の主要企業への就職状況を調査（大学通信）

産業能率大「就職偏差値が上がった大学」全国 3 位

課題発見・解決力を身につける PBL、1 年次から始まるキャリア教育で“社会で活躍できる人材”育成

産業能率大学（東京都世田谷区）は、2010 年と 2020 年の主要企業への就職状況を調査した「2010 年比就職偏差値が上がった大学（主要企業就職者 30 人以上 100 人未満）」で全国 3 位にランクインしました。

その理由は、学生主役の教育による“社会で活躍できる人材の育成”にあります。アクティブラーニングを多くの授業で取り入れ、その一環として、現実社会に必要な能力を育てる「ジェネリックスキル開発プログラム」や、地域や企業の課題解決にチームで取り組む PBL（Project Based Learning）を 1 年次から実施。数多く経験する PBL を通じて、学生が自信を持ち主体的に行動していることが就職活動における強みになっています。また、1 年次から始まる「キャリアサポート授業」や 2 年次インターンシップにより、キャリアについて考える力を 4 年間で段階的に育成。ゼミ教員と職員によるダブルサポートなど、充実した就職支援体制は、2020 年度「全国の高等学校の進路指導教諭が評価する大学」調査（大学通信調べ）の「就職に力を入れている大学」において、難関大をおさえ全国 8 位に入るなど、高い評価を得ています。

今回のランクインは、学生の成長とキャリア教育に取り組んできた結果と言えます。

【2010 年比 就職偏差値が上がった大学】（主要企業就職者 30 人以上 100 人未満）

（出典：大学通信 2020 年度調査「2010 年比 就職偏差値が上がった大学」）



全国ランキング	就職偏差値 上昇	主要企業就職人数 2010 年→2020 年
1 位 中村学園大	4.3	19 人→32 人
2 位 神戸女子大	3.6	16 人→38 人
3 位 産業能率大	3.3	20 人→51 人
4 位 北里大	3.1	20 人→36 人
5 位 北海道文理大	2.5	25 人→42 人

【高い就職実績】 ■ 就職内定率 **99.4%** （2020 年 3 月卒業生）

【高校教員から高い評価を受ける産業能率大学の就職力・教育力】

■ 就職に力を入れている大学



全国ランキング

1 位 明治大	8 位 産業能率大
2 位 金沢工業大	9 位 早稲田大
3 位 九州工業大	10 位 昭和女子大
4 位 法政大	11 位 近畿大
5 位 立命館大	12 位 東京理科大
6 位 福井大	立教大
7 位 中央大	14 位 福岡工業大

（出典：大学通信 2020 年度調査「全国の高等学校の進路指導教諭が評価する大学」）



産業能率大学

2021年3月11日

入学後、生徒をのばしてくれる大学

面倒見が良い大学



全国ランキング

1位	東北大	8位	九州大
2位	金沢工業大	9位	慶應義塾大
3位	東京大	10位	国際基督教大
4位	東京理科大	11位	東京工業大
5位	京都大	12位	名古屋商科大
6位	国際教養大	13位	産業能率大
7位	大阪大		早稲田大 他 2 校

全国ランキング

1位	金沢工業大	8位	名古屋商科大
2位	東北大		福岡工業大
3位	武蔵大	10位	国際基督教大
4位	国際教養大	11位	九州工業大
5位	明治大	12位	高知工科大
6位	東京理科大	13位	富山県立大
7位	産業能率大	14位	中央大

(出典：大学通信 2020 年度調査「全国の高等学校の進路指導教諭が評価する大学」)

【1 年次から始まるキャリア教育】

1 年次から始まる「キャリアサポート授業」や 2 年次インターンシップにより、キャリアについて考える力を 4 年間で段階的に育成しています。また、数多く経験する PBL を通じて、学生が自信を持ち主体的に行動していることも就職活動における強みになっています。さらに、ゼミ教員が履修のアドバイスをするだけでなく、就職活動のアドバイスやフォローを行い、ゼミ教員と職員によるダブルサポートで就職活動をバックアップしています。そうした支援体制が、高い就職率と学生一人ひとりの「ベストな就職」につながっています。

主な内定先：アイリスオーヤマ、セブン-イレブン・ジャパン、住友林業、ソニーミュージックグループ、大和ハウス工業、東京急行電鉄、日本電気、日本デザインセンター、ビームス、富士通、プリンスホテル、明治安田生命保険、山崎製パン、リコージャパンなど

【社会で活躍できる人材を育成】

産業能率大学では、学生が主体的に学ぶアクティブラーニングの視点を取り入れた授業を導入しています。その一環として、現実社会で必要な能力を育てる「ジェネリックスキル開発プログラム」や、経営学の学びを駆使し地域・企業の課題解決にチームで取り組む PBL (Project Based Learning) を 1 年次から実施しています。課題の現実的な解決策をチームで考え、企業の方にプレゼンテーションし、第三者からの厳しい評価を受ける。成功と失敗を繰り返しながら問題発見力・解決力を高めていくことで、社会で活躍できる人材を育成します。

【産業能率大学】

URL : <https://www.sanno.ac.jp/>

◆ 本件に関するご取材・お問い合わせ ◆

産業能率大学 企画課

〒158-8630 東京都世田谷区等々力 6-39-15

Email : kikaku@hj.sanno.ac.jp TEL:03-3704-0731